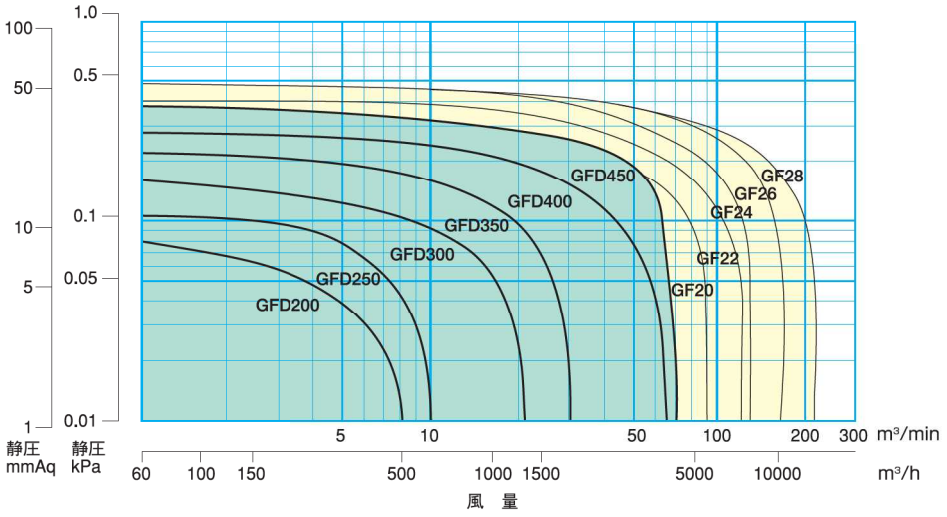
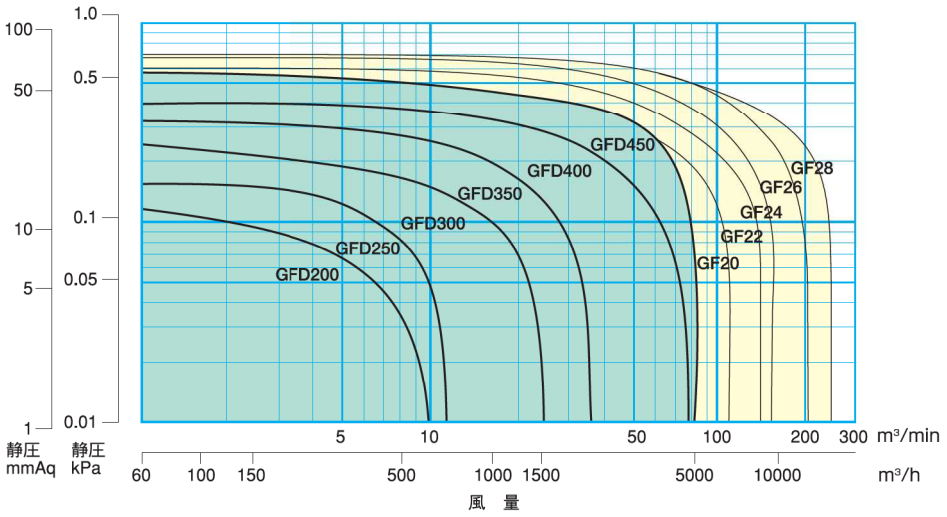
GF/GFD形（直動式） 全体容量図

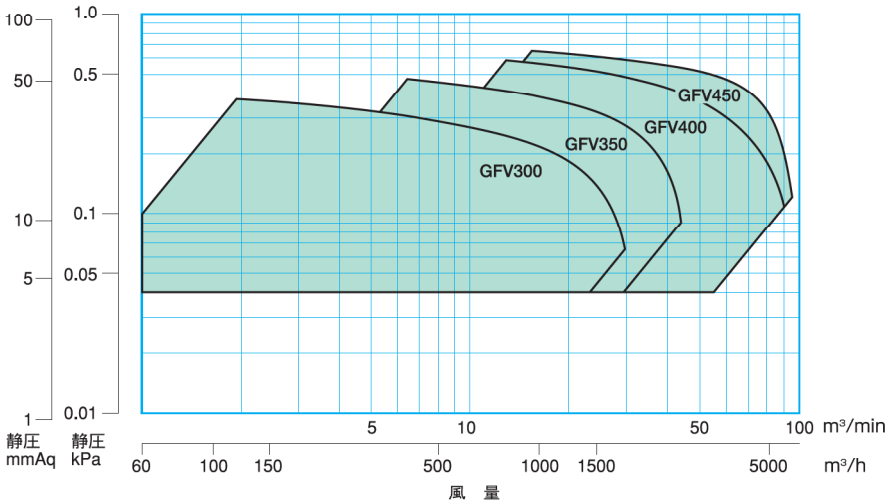
（50Hz）



（60Hz）

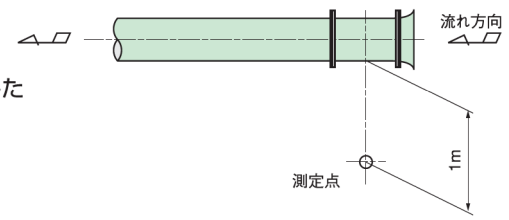


GFV形（ベルト駆動式） 全体容量図



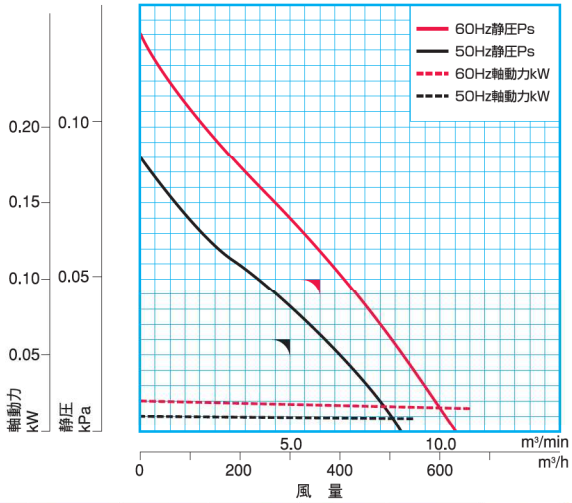
■ 騒音について

上記曲線上の数値は、右図の点で測定した
周辺騒音値dB（A）を示します。



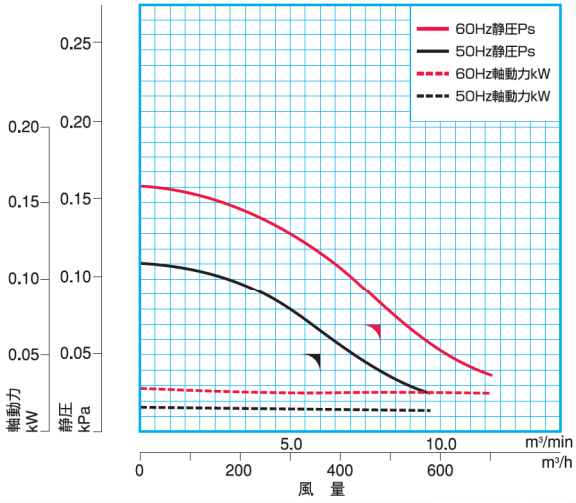
GFD形（直動式） 容量図

GFD200



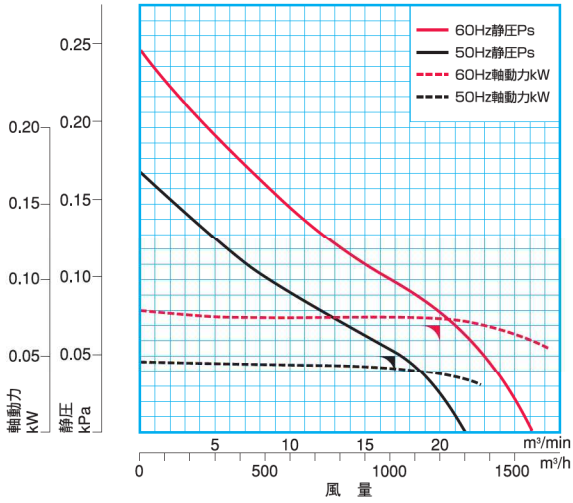
周波数 (Hz)	吸込口径 (mm)	風 量 (m³/min)	静 圧 (kPa)	回転数 (min⁻¹)	電動機出力 (kW)	周辺騒音値 dB (A)
50	φ200	5	0.03	1450	0.025	50
60	φ200	6	0.05	1750	0.025	53

GFD250



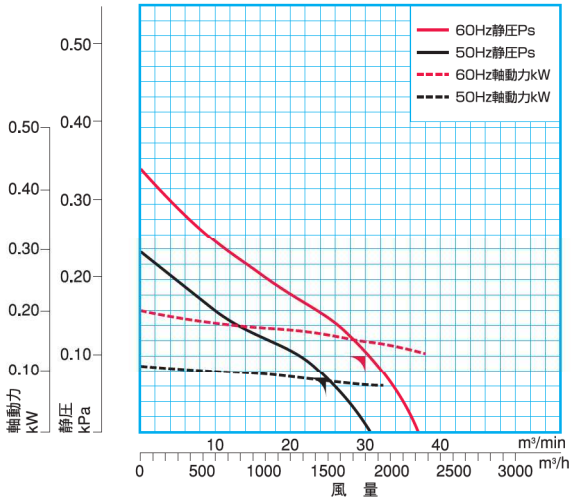
周波数 (Hz)	吸込口径 (mm)	風 量 (m³/min)	静 圧 (kPa)	回転数 (min⁻¹)	電動機出力 (kW)	周辺騒音値 dB (A)
50	φ250	6	0.05	1450	0.025	54
60	φ250	8	0.07	1750	0.025	58

GFD300



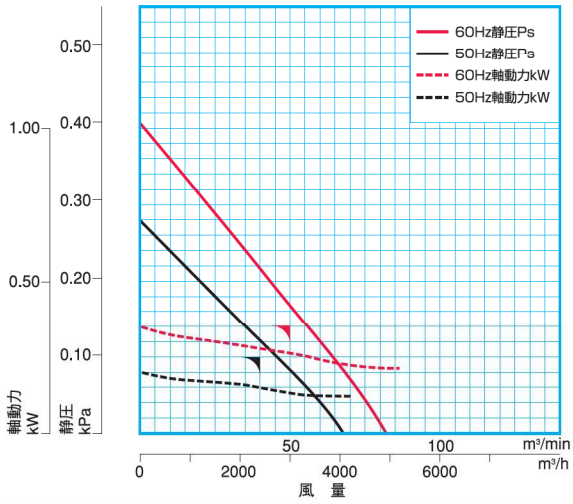
周波数 (Hz)	吸込口径 (mm)	風 量 (m³/min)	静 圧 (kPa)	回転数 (min⁻¹)	電動機出力 (kW)	周辺騒音値 dB (A)
50	φ300	17	0.05	1450	0.2	61
60	φ300	20	0.07	1750	0.2	65

GFD350



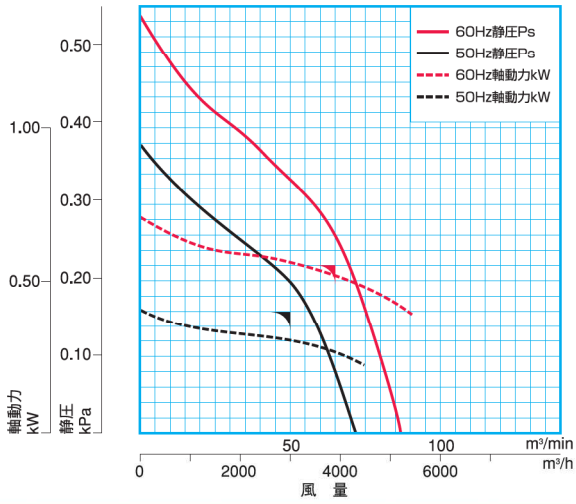
周波数 (Hz)	吸込口径 (mm)	風 量 (m³/min)	静 圧 (kPa)	回転数 (min⁻¹)	電動機出力 (kW)	周辺騒音値 dB (A)
50	φ350	25	0.07	1450	0.2	66
60	φ350	30	0.1	1750	0.2	71

GFD400



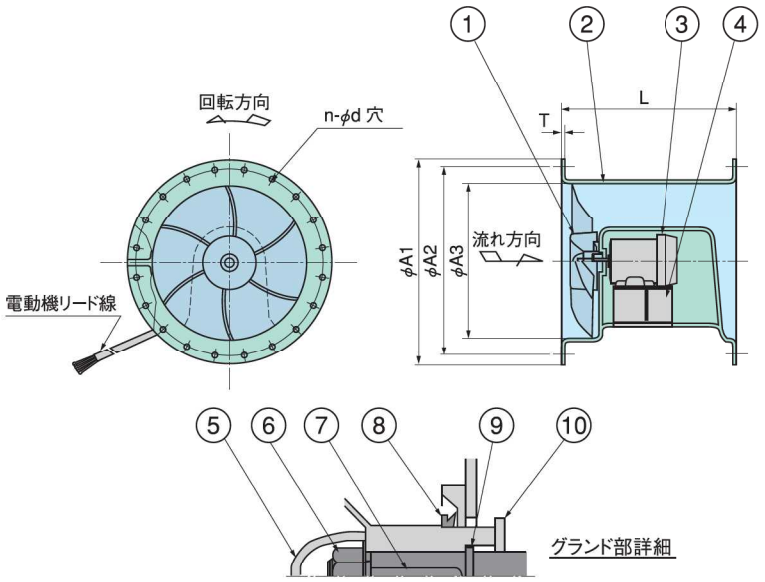
周波数 (Hz)	吸込口径 (mm)	風 量 (m³/min)	静 圧 (kPa)	回転数 (min⁻¹)	電動機出力 (kW)	周辺騒音値 dB (A)
50	φ400	40	0.1	1450	0.2	69
60	φ400	50	0.14	1750	0.4	73

GFD450



周波数 (Hz)	吸込口径 (mm)	風 量 (m³/min)	静 圧 (kPa)	回転数 (min⁻¹)	電動機出力 (kW)	周辺騒音値 dB (A)
50	φ450	50	0.16	1450	0.4	75
60	φ450	65	0.22	1750	0.75	77

GFD形（直動式） 外形寸法図/断面構造図

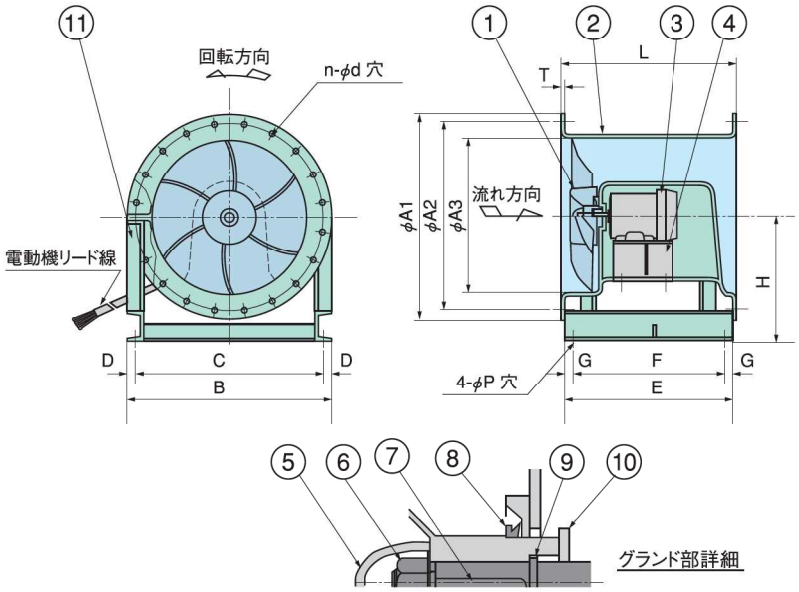


部品No.	部品名	材質	個数	摘要
1	羽根車	FRP	1	
2	ケーシング	FRP	1	
3	電動機	—	1	
4	電動機架台	SS400	1	
5	ナットカバー	FRP	1	
6	羽根車ナット、座金	SUS304	1組	
7	羽根車キー	S45C	1	
8	Vーリング	FPM	1	
9	電動機軸座金	SS400	1	
10	ガス切りリング	PVC	1	

単位:mm

形式	φA1	φA2	φA3	L	T	n-φd	質量(kg)	電動機(kW)	リード線長さ
GFD200	296	264	200	280	5	12-φ10	7	0.025	350
GFD250	358	322	250	280	5	12-φ10	7.5	0.025	350
GFD300	421	382	300	420	6	16-φ12	11	0.2	400
GFD350	470	432	350	420	6	16-φ12	13	0.2	350
GFD400	520	482	400	450	7	20-φ14	16(50Hz)	0.2	350
							18(60Hz)	0.4	350
GFD450	590	540	450	550	7	24-φ14	23(50Hz)	0.4	350
							30(60Hz)	0.75	500

GFD形（直動式）基礎架台付 外形寸法図/断面構造図



部品No.	部品名	材質	個数	摘要
1	羽根車	FRP	1	
2	ケーシング	FRP	1	
3	電動機	—	1	
4	電動機架台	SS400	1	
5	ナットカバー	FRP	1	
6	羽根車ナット、座金	SUS304	1組	
7	羽根車キー	S45C	1	
8	Vーリング	FPM	1	
9	電動機軸座金	SS400	1	
10	ガス切りリング	PVC	1	
11	基礎架台	SS400	1	

単位:mm

形式	φA1	φA2	φA3	B	C	D	E	F	G	H	T	L	n-φd	4-φP	質量(kg)	電動機(kW)	リード線長さ
GFD200	296	264	200	295	265	15	220	180	20	160	5	280	12-φ10	4-φ12	13	0.025	350
GFD250	358	322	250	355	325	15	220	180	20	200	5	280	12-φ10	4-φ12	14	0.025	350
GFD300	421	382	300	410	380	15	400	360	20	250	6	420	16-φ12	4-φ12	22	0.2	400
GFD350	470	432	350	460	430	15	400	360	20	280	6	420	16-φ12	4-φ12	24	0.2	350
GFD400	520	482	400	520	490	15	430	390	20	315	7	450	20-φ14	4-φ12	27(50Hz)	0.2	350
															29(60Hz)	0.4	350
GFD450	590	540	450	570	540	15	530	490	20	355	7	550	24-φ14	4-φ12	37(50Hz)	0.4	350
															45(60Hz)	0.75	500

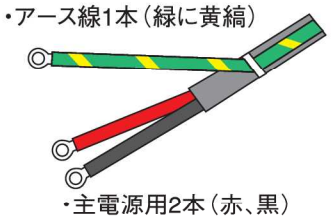
過負荷保護装置

GF形に過負荷保護装置は付属していません。

GFD形に内装される電動機には、始動および運転中の異常過熱を感知して停止させる過負荷保護装置を取り付けています。
これによって電動機およびケーシング等の焼損を防止します。
過負荷保護装置の作動は、送風機の形式（電動機出力）によって以下のように異なります。

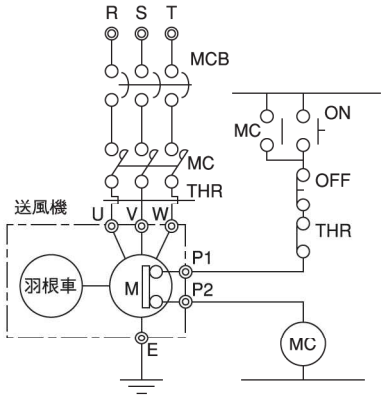
GFD200、250（単相100V/200V×0.025kW）の場合

過負荷保護装置は、電動機が過熱すると自動的に電源を遮断し電動機および送風機を停止します。そして、過熱した電動機の温度が下がると自動的に回路を復帰させます。従って、点検の前には電源を切り、点検中の札を付けるなどの上で行うことが重要です。
電動機のリード線は、次の3芯となっています。



GFD300～450（三相200V×0.2kW以上）の場合

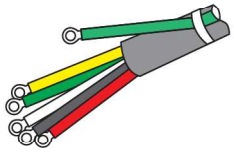
過負荷保護装置は、電動機が過熱すると切れるB接点信号を出力します。電源を遮断し、電動機および送風機を保護するためマグネットスイッチなどへ接続し、万一の時は停止するように下図に示すような結線をして下さい。電動機のリード線は、次の6芯です。



MCB:配線用遮断機　ON:始動ボタンスイッチ
MC:電磁接触器　OFF:停止ボタンスイッチ
THR:サーマルリレー　M:電動機

結線の例

・主電源用3本（U,V,W）
・過負荷保護用2本（P1,P2）
・アース線1本（E）

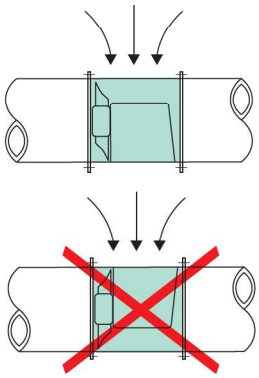


設置上の注意

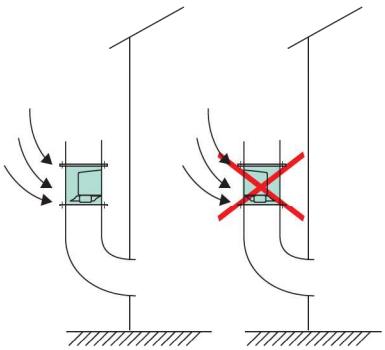
下記のような設置上の注意を行うことにより、より一層長くご使用いただけます。

GFD形について

1 電動機の開放部を下向きに設置して下さい。

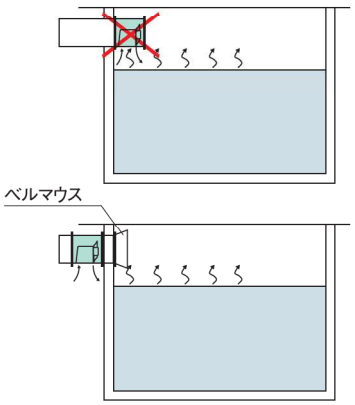


2 電動機の開放部を壁側に向けて設置して下さい。
（縦方向でご使用いただく場合には、風向きは下から上へ流れるように設置して下さい。）



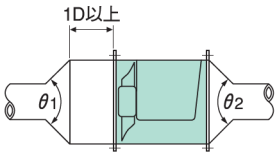
（GFV形は縦方向使用不可）

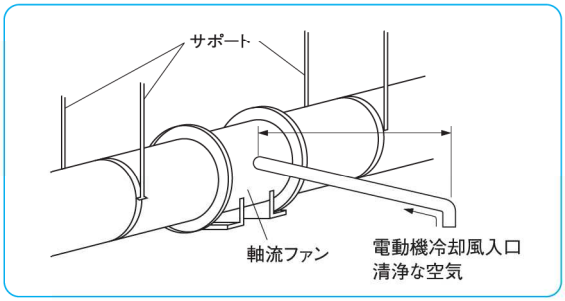
3 雰囲気の悪いピットの場合は、外に設置して下さい。また、急縮小となる吸込口にはベルマウスの取付をお勧めします。



4 GFD200・250形（単相電動機）を屋外で使用される場合、電動機に雨水がかからないように設置して下さい。

5 送風機 直前直後の急拡大、及び急縮小は、性能低下の原因となりますので、θ_1が14°以下、θ_2が30°以下になるように設置して下さい。また、吸込側には1D以上の直管部を設けて下さい。



GF形について

軸流ファンの設置場所の外気が清浄な空気でない場合、電動機冷却風入口を清浄な空気のある所まで配管してください。
（配管は冷却風入口と同径のPVCパイプで3m以内にねがいます。これ以上になりますと冷却風量が不足して電動機が焼損する場合があります。